

平成18年度「専修学校社会人新キャリアアップ教育推進事業」成果報告書

事業名	キャリアアップ服飾セミナー		
法人名	学校法人野村学園		
学校名	野村服飾専門学校		
代表者	理事長 楠元 洋子	担当者 連絡先	野村 政彦 TEL 099-254-3358
<p>1. 事業の概要</p> <p>育児等により仕事の第一線からある程度離れてしまうことで常に現場で活躍する人材に比べ知識経験が不足してしまう可能性がある女性世代、または新しい分野へと挑戦する女性の社会への進を支援することを目的とする。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>受講生に対して実施したアンケートなどから育児などで第一線から離れた女性の再就職のためのキャリアアップ講座としての目的は十分に達成されたと考える</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>自分の体にあったパンツの作成、着装やコーディネート、販売体験などを通じ、今後職場に復帰していく受講生に対しファッション業界への就職への意識づけを行うことができた</p> <p>③今後の活用</p> <p>地域に根ざした専修学校として、今回のような取り組みは継続して実施したい</p>			

④次年度以降における課題・展開

次年度以降は、子育て支援に重点を置き受講に際しての託児所の問題などキャリアアップ講座としてより参加しやすい環境を整備したいと考えている

3. 事業の実施に関する項目

①キャリアアップ講座の実施

平成18年8月より鹿児島県内の新聞にて、20代～50代の女性に対し、開講のお知らせと受講の案内を告知し参加者を募った。定員20名に対して、鹿児島市内をはじめ県内各地から36名の応募があり、地域性、年齢層なども考慮しながら受講生を20名に絞って平成18年10月19日～平成18年11月30日までの間に7日間、トータル32時間の講座を野村服飾専門学校などを主とした施設として(売場体験実習は鹿児島三越にて)実施した。受講生は 20代1名 30代11名 40代5名 50代3名 の計20名で、受講後は服作りの楽しさを学び、ファッションビジネスに対する興味がわき、今後も継続して学習しながら将来的になんらかの形でファッションに関する仕事をしたいという感想を持っていた。

②その他

- 1, 受講生が最後まで興味を持って講座に参加できるよう、受講生の日常に密着したテーマで講座を組み立てた。
- 2, 時間内に課題が終了しなかった受講生には次回の講座時に前回の復習を行う時間を少し設定し(昼食時間などを
利用)全員の進捗が同じになるように工夫した
- 3, 完成した作品は受講生が普段着ることのできるものとした。
- 4, 次年度以降は受講の際の育児施設にも配慮した組み立てにしたいと考えている。